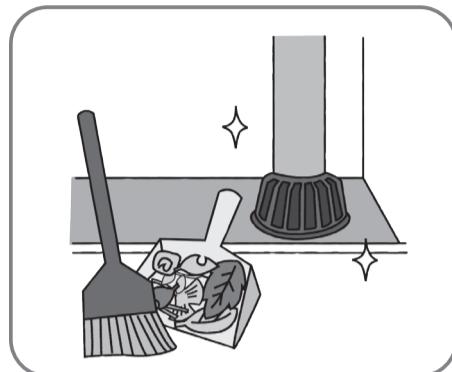
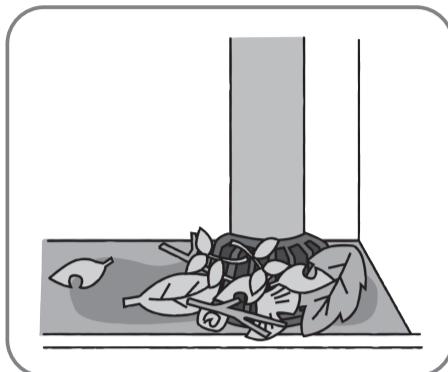


知らない間に漏水の危機！？バルコニーの定期清掃をお忘れなく



ゲリラ豪雨や台風の際に排水口にゴミが詰まることで、雨水がたまり、室内や階下への漏水が発生しています。

定期的に、排水溝と排水口のゴミ詰まりを取り除き、水はけをよくしましょう。



火事にご注意ください（お知らせとお願ひ）

火災を防ぐために

- 寝たばこは、やめましょう。
- ストーブの周りに可燃物がないか確認しましょう。
- ガスコンロを離れる時は、必ず火を消しましょう。



火災のとき

1 通報

- 119番通報（住所、燃えているもの、けが人の有無、氏名、電話番号などを落ち着いて通報してください）。
- 自動火災警報設備が設置されている場合は、共用部の発信機を押し、警報音（音声や非常ベル）を鳴らします。警報装置がない場合は大声で周囲に知らせてください。



2 初期消火

- 自宅から出火した炎が天井や自分の身長よりも低く、火元が確認できるのであれば、消火器等で消火してください（火が天井に達していないうちに消火しましょう。気づいた時点で火が天井に達している場合や、初期消火ができないと判断した場合には無理をしないですぐに避難してください）。

3 避難・誘導

- 避難するときは、燃えている部屋の窓やドアを閉めて空気を遮断し、すみやかに行動しましょう。
- 服装や貴重品の持ち出しにこだわらず、できるだけ早く屋外に避難してください。
- 一度避難したら、消防署等が安全を確認するまで絶対に家の中へ戻らないようにしてください。
- 共用部にある発信機のボタンを押す、大声で火災の発生を知らせる等、周囲の住戸に火災の発生を知らせてください。
- 避難する場合は、エレベーターを使用せずに階段を利用してください。

4 連絡

火事を発見した場合は、その大小にかかわらず、管轄の消防署およびUR都市機構の管理サービス事務所または管轄の住まいセンター等にご連絡ください。

※「通報」、「初期消火」、「避難・誘導」の順に行動することが基本です。しかし、状況によっては優先順位が異なりますので、逃げ遅れないよう冷静な判断を心掛けましょう。

普段からの心得

- 万が一の場合に備えて、避難経路を確認しておきましょう。
- 消火器や避難はしご等の避難器具がある場合には、その位置と使い方を確認しましょう。
- 避難経路となる廊下や隔壁板の近辺には、物を置かないようしましょう。
- 警報装置は、団地（住棟）ごとに異なります。ご自身の住宅の火災警報設備の取扱説明書等を確認しておきましょう。
- 消防設備点検の際は、ご協力くださいようお願いいたします。

自動火災警報設備とは

UR都市機構では、消防法に基づき、一部の住棟に自動火災警報設備を設置しています。火災発生時には火災感知器が熱や煙を感じ、この火災信号を受信機が受け取ることで警報音が鳴り、火事の発生を知らせます。



※団地や住棟により、自動火災警報設備の内容は異なりますので、これを機会にいま一度ご自身の住棟の設備内容を取扱説明書等によりご確認ください。

※注意事項

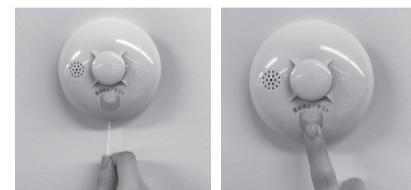
- 火災信号を受信した場合は、火災かどうかを確認するまでは警報音を停止しないようお願いします（停止ボタンを押すと警報音は停止します。また、住宅情報盤で警報音を停止すると玄関にあるインターホン子機の警報音も停止します）。
- 設備の操作方法は、入居時にお渡ししている取扱説明書でご確認ください。
- 誤報時の対応がわざわざしい等の理由から、音声やベルを停止状態にすることは危険です。

住宅用火災警報器とは

UR都市機構では、消防法に基づき、一部の住棟に住宅用火災警報器を設置しています。火災発生時に火災感知器が熱や煙を感じると警報音が鳴り、火事の発生を知らせます。火災感知器やスプリンクラー設備が設置されておらず、ご自宅の居室等に住宅用火災警報器が設置されていない場合は、管理サービス事務所もしくはお住まいの団地を管轄する住まいセンター等へご連絡をお願いいたします。

※定期的に作動確認をしましょう

1ヶ月に一度を目安として、住宅用火災警報器本体から下がっている引きひもを引く、又はボタンを押すことにより動作確認を行いましょう。長期間家を留守にしたときも動作確認をしましょう。



万が一の備えのために

万一の事故による家財や第三者に対する損害を補償する賃貸住宅居住者向けの住まいの保険に入っておくことも、安心して団地生活を送るための一つの備えとなるでしょう。よろしければ加入をご検討ください。

ただいま申込受付中! 毎年お子様が誕生日を迎えるたびにPontaポイントがもらえる!

「URでPonta」 キッズアニバーサリーサービス

お申し込み・詳細はこちら

<https://www.ur-net.go.jp/chintai/ur-ponta/>

各戸初回

1,300

Pontaポイントプレゼント!

※各戸、最初にプレゼントするお子様1人分が対象

以降も

12歳まで毎年 各戸最大5人まで

1,000

Pontaポイントプレゼント!

※お子様1人あたり

